

第 73 回全国高等学校バスケットボール選手権大会愛知県大会 (U18 ALL AICHI CHAMPIONSHIP 2020 特別大会)

新型コロナウイルス感染症対策 ガイドライン

【ガイドライン策定の基本方針】

生命・健康の安全を最優先とし、感染拡大のリスクを最大限に排除した、選手・チーム、指導者、審判、運営スタッフ、それらの方のご家族等が安全に活動できる環境を確保する。

1. 事前の対応（参加条件）

- (1) 出場者は学校長の出場承認を必ず得ること。
- (2) 選手およびスタッフは、感染者および濃厚接触者でないこと。
- (3) すべての選手および役員は JBA 指定の「チェックシート（参加チーム用）」に大会 2 週間前から大会初日までの健康状態を記録し、大会役員に提出すること。なお以下の事項に該当する場合は、学校長と相談し参加の見合わせを検討する。
 - ・ 体調が良くない場合（例：37.5℃以上の発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ・ 同居家族や身近な人に感染が疑われる人がいる場合
 - ・ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

2. 大会当日、会場における感染対策

- (1) 無観客試合とし、会場内に入れるのはチームスタッフ、選手、部員、審判、役員、ならびに学校長が認めたチーム関係者のみとする。保護者の方の駐車場待機も行わない。
- (2) 各チームの対策
 - ・ 試合間入替時の密集を避けるよう、試合開始時刻に合わせた集合時間の設定
 - ・ 移動、ミーティング時のマスク着用
 - ・ こまめな手洗い、うがいの実施と定期的な検温の実施
 - ・ 相手チーム、審判との握手は実施しない
 - ・ 円陣、応援歌の合唱は行わない
 - ・ 握手、ハイタッチ、抱擁は行わない
 - ・ ボトル、タオル等を共有しない
 - ・ チームスタッフはベンチでマスクを着用する
 - ・ 補助役員（TO、モッパー等）はマスクを着用する。
 - ・ 試合終了後はベンチの消毒を各チームの責任で行う
 - ・ 試合もしくは補助役員業務終了後は、長時間のミーティングを避け、速やかに会場から出る

(3) 更衣室・ロッカールームの対策

- ・ 完全入替制とし、利用者同士が密になることを避けること
- ・ 換気扇を回し、十分に換気を行う
- ・ 利用者はマスクを着用し、会話を最小限に控える
- ・ 利用者は滞在時間を短くするためシャワーの使用はせず、着替えでの使用に限定する

3. 事後対応

チーム関係者に感染が判明した場合、あるいは校内に感染者及び濃厚接触者が発生した場合は直ちに各支部長、保健所に報告し、対応を相談すること。

また大会役員あるいは責任者は、各チームが提出した健康チェックシートを一定期間保管しておくこと。

4. その他

(1) 上記の内容に加え、各支部や各会場で示された注意事項を厳守すること。

(2) 大会期間中に対戦した学校に感染者及び濃厚接触者が発生した場合、勝ち上がっているチームにも途中棄権を要請する場合があります。あらかじめご承知おきください。

(3) 大会へ参加するため、虚偽の報告を行わないよう願います。個人が正しい報告ができる環境をつくってください。また感染者が出た場合、誹謗中傷をしないよう各チームにて指導の徹底をお願いします。

(4) コロナウイルスへの対応のみならず、熱中症への対策も同様に行ってください。